平成３１年度

適　性　検　査　B

注　　意

１　問題は 1 から 3 までで、１０ページにわたって印刷してあります。

２　検査時間は**４０分**です。

３　声を出して読んではいけません。

４　解答はすべて解答用紙にはっきりと記入し、**解答用紙だけ提出**しなさい。

５　解答を直すときは、きれいに消してから、新しい解答を書きなさい。

６　**性別・受検番号**は解答用紙の決められた欄（らん）２か所に必ず記入しなさい。

さいたま市立大宮国際中等教育学校

1

太郎さんは、総合的な学習の時間に、税金について調べることにしました。

次の問１～問５に答えなさい。字数の指定がある場合は、数字や小数点も１字と数えること。

（例）

4	2	.	5

【先生と太郎さんの会話】

太郎さん：わたしは、さいたま市の歳入と歳出、つまり、いくらお金が入って、いくら使ったかの資料を集めました。

先　　生：太郎さん、この資料には、さいたま市の歳入と歳出のすべてが示されていないと思いますが。

太郎さん：はい。市の会計には、大きく分けて、一般会計、特別会計、企業会計がありますが、そのうち、一般会計のみを示したものです。

先　　生：**資料１**を見ると、自主財源と依存財源という表記がありますが、どのような意味か調べていますか。

太郎さん：はい。自主財源とは、市が自ら集めるお金のことで、依存財源とは、国や県からもらうお金のことです。

先　　生：よく調べていますね。

太郎さん：自主財源で最も多いのは［　A　］で、依存財源で最も多いのは、［　B　］です。

先　　生：そうですね。こちらの**資料２**からは、どんなことがわかりますか。

太郎さん：民生費が［　C　］で、［　D　］です。なお、民生費は［　E　］などに使われていて、さいたま市の平成２８年度の人口を１２７万人としたとき、市民一人あたり約［　F　］円だということもわかります。

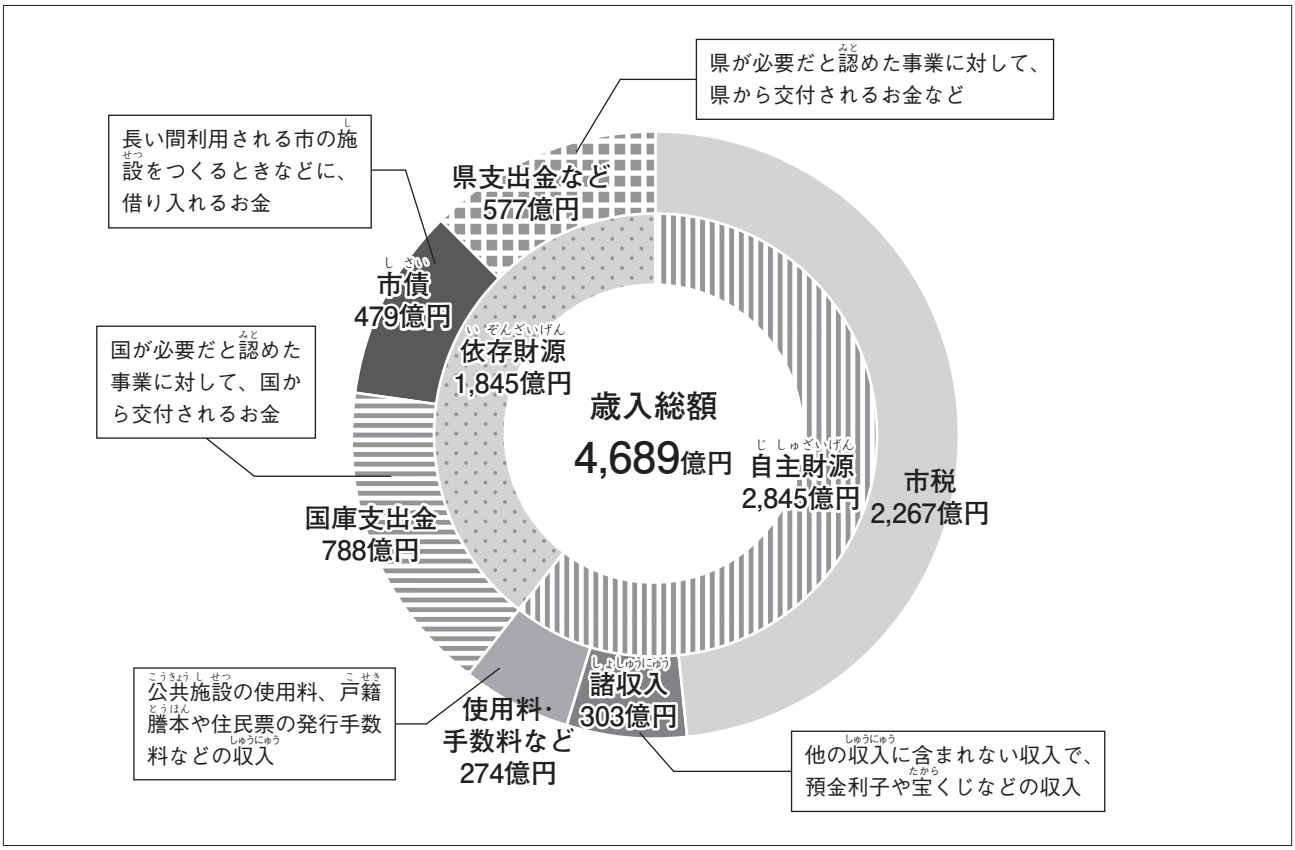
問１　**【先生と太郎さんの会話】**にある空らん［　A　］、［　B　］に入る言葉を、次のア～カの中から１つ選び、記号で答えなさい。

ア　市税　　イ　諸収入　　ウ　使用料・手数料など　　エ　国庫支出金
オ　市債　　カ　県支出金など

問２　**【先生と太郎さんの会話】**にある空らん［　C　］、［　D　］、［　E　］に入る内容を１０字以上２０字以内で書きなさい。なお、［　C　］は、歳出総額における民生費の全体的な特徴について、［　D　］は、「パーセント」という言葉を使って書きなさい。また、［　E　］は、**資料２**にある言葉を使って書きなさい。

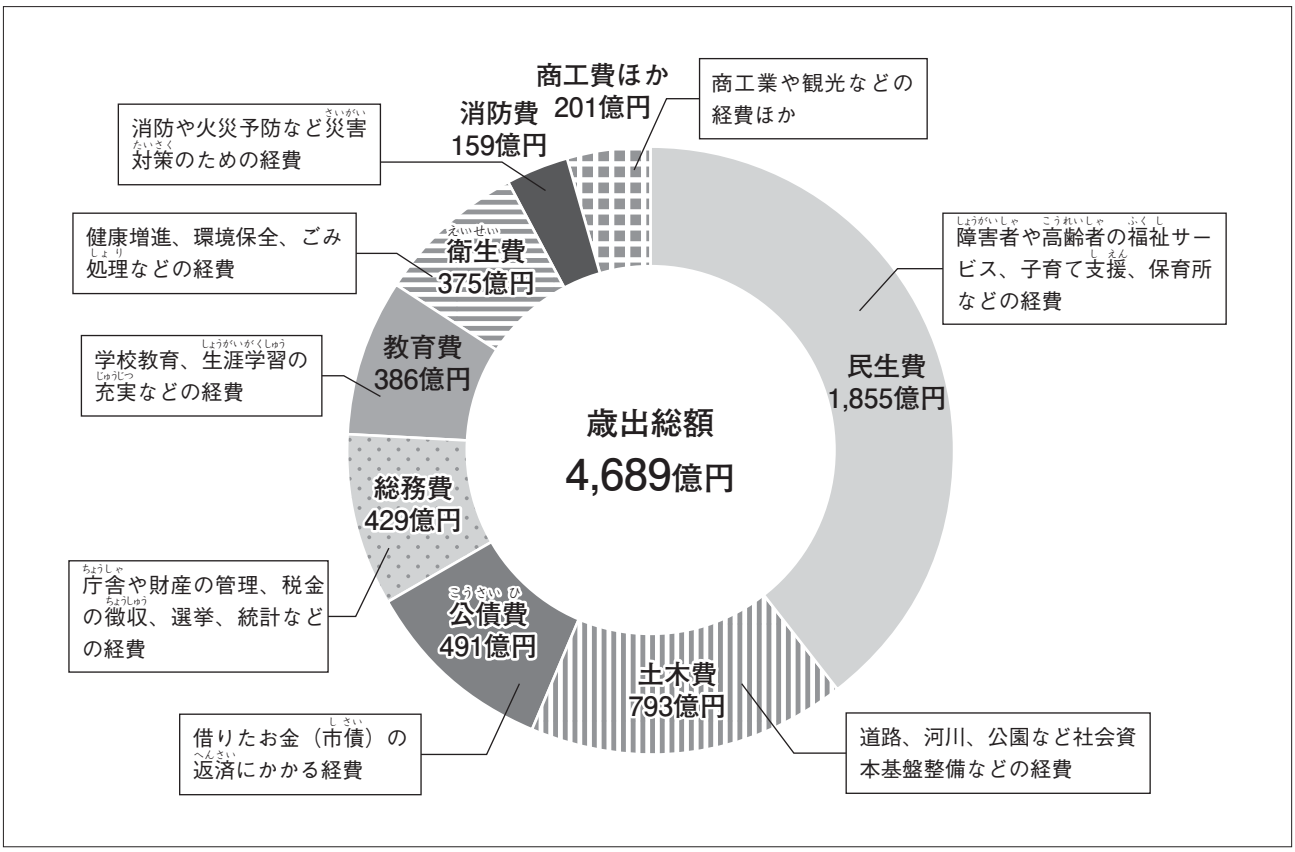
問３　**【先生と太郎さんの会話】**にある空らん［　F　］に入る数字を、上から３けたのがい数で書きなさい。

資料１　平成２８年度　さいたま市歳入（一般会計）の内訳



（さいたま市「平成２８年度さいたま知っ得予算～さいたま市の予算と財政状況～」をもとに作成）

資料２　平成２８年度　さいたま市歳出（一般会計）の内訳



（さいたま市「平成２８年度さいたま知っ得予算～さいたま市の予算と財政状況～」をもとに作成）

太郎さんは、国の税金についても興味を持ち、税務署の方に話を聞いて、まとめてみました。

【太郎さんのまとめ】

１　税務署の方の話を聞いてわかったこと

年金や医療などの社会保障・福祉や、教育や警察、消防などの公共サービスは、わたしたちの暮らしには欠かせないものですが、これらの費用はわたしたちの税金によって支えられています。

２　もしも税金がなかった場合に考えられること

①救急車を呼んで、病院に運んでもらうのに、お金がかかる。
②交番でおまわりさんに道をたずねたら、道を教えてもらうのに、お金がかかる。
③家から出るどんなゴミでも、ゴミ処理場に持って行ってもらうのに、お金がかかる。

（財務省「財務省キッズコーナー　ファイナンスらんど」をもとに作成）

３　わたしの考え

税金が使われていなかったら、［　G　］ので、みんなが豊かで安心して暮らしていくのに、税金はとても大切なものだと思います。

問４　**【太郎さんのまとめ】**にある空らん［　G　］にあてはまる内容を、「費用」、「サービス」という言葉を使って、１５字以上２５字以内で書きなさい。

太郎さんは、税金についておじさんと話をしています。

【太郎さんとおじさんの会話】

おじさん：わたしたちが、税金をどのように払っているのかを知っていますか。

太郎さん：よくわかりません。

おじさん：実は、太郎も普段から税金を払っているのですよ。

太郎さん：そういえば、わたしたちが買い物をする時には消費税がかかりますね。

おじさん：そのとおりです。

太郎さん：お店で買い物をすると、消費税を含まない「税抜きの価格」で表示されていることもあります。

おじさん：そうですね。その場合は、計算が大変です。ちなみに、今月、お小遣いはいくらもらいましたか。

太郎さん：今月は特別に３，０００円もらいました。でも、昨日３００円使ってしまいました。

おじさん：それでは、今月のお小遣いの残金を使って買い物をした場合、１回の会計で最大いくらの税抜き価格の商品を買うことができるのでしょうか。

問５　太郎さんは、いくらの商品を買うことができますか。ただし、消費税は８％（１円未満切り捨て）とし、商品には必ず消費税がかかるものとします。

2

ある町内会で、夏祭りを行いました。

【ある町内会での出来事】と**【夏祭りでの出来事】**の文章を読んで、次の問１～問２に答えなさい。ただし、商品の価格については消費税を含むものとします。

【ある町内会での出来事】

鈴木さんは、町を元気づけようと夏祭りを計画し、夏祭りの会長として活動することになりました。そこで、夏祭りを行うにあたり、お金が必要だと考え、夏祭りの重要性を町に住んでいる人たちに伝え、賛成してくれた人たちから１人当たり１，２５０円もらうこととし、８０人分のお金が集まりました。

鈴木さんは、集めたお金を夏祭りの運営費とし、焼きそばを配る担当者と、水風船などの子ども遊びの担当者に、それぞれ１５，０００円ずつ支給することにしました。なお、焼きそばを配る担当者は、焼きそばの材料費に１０，０００円、器や箸などの必要経費として５，０００円を使うことに決めました。また、放送担当者に放送費（音楽を流すための機材などを用意する費用）として２０，０００円、ステージ担当者に夏祭りの最後に行うビンゴ大会の景品費として１０，０００円を支給し、残りは何かあった時のために［ A ］円を予備費として取っておくことにしました。

夏祭りの２か月前、副会長の佐藤さんは、夏祭りをもっと地域のみんなにアピールしたほうがいいと、「８月２６日　夏祭りを公園で開催します！」という看板をつくって掲示しました。この看板の製作費は１枚当たり１７，０００円で、［ B ］枚を製作し、予備費から支出しました。

夏祭りの１か月半前、子ども遊びの担当者は、必要な金額を計算したところ、１２，０００円で足りることがわかり、残りの３，０００円を鈴木さんに返金することにしました。その話を聞いた鈴木さんは、楽しみにしている子どものために、残りの３，０００円も使うようにお願いをし、お金は受け取りませんでした。

夏祭りの１か月前、放送担当者は、盆踊りの音を流すためのスピーカーを設置することにし、鈴木さんに１台３，０００円のスピーカーを［ C ］台購入するため、予備費から支出するようにお願いをしました。このスピーカーの購入費を全額予備費から出すと、予算が９，０００円不足することになるので、鈴木さんは困ってしまいました。

しかし、その後、放送担当者が確認すると、スピーカーの購入費は、元々支給されていた放送費に含まれていたことが分かりました。鈴木さんは、このスピーカーの購入費を予備費から出す必要がないことがわかったので、安心しました。

それぞれの担当者は、最終的に、支給された予算をちょうど使い切りました。また、最終的に予備費は［ D ］円余りました。鈴木さんは余った予備費を来年の夏祭りで使うことにしました。

問１　**【ある町内会での出来事】**にある空らん［ A ］、［ B ］、［ C ］、［ D ］にあてはまる数字を書きなさい。

【夏祭りでの出来事】

夏祭りに参加した花子さんが、空を見上げると、きれいな満月が見えました。花子さんは、一緒にいたお姉さんから「月は太陽のように自分で光を出しているのではなく、太陽の光を反射して光って見える」ということを聞きました。また、月の満ち欠けのサイクルは約１か月であることや半月には名前があることについても教えてもらいました。

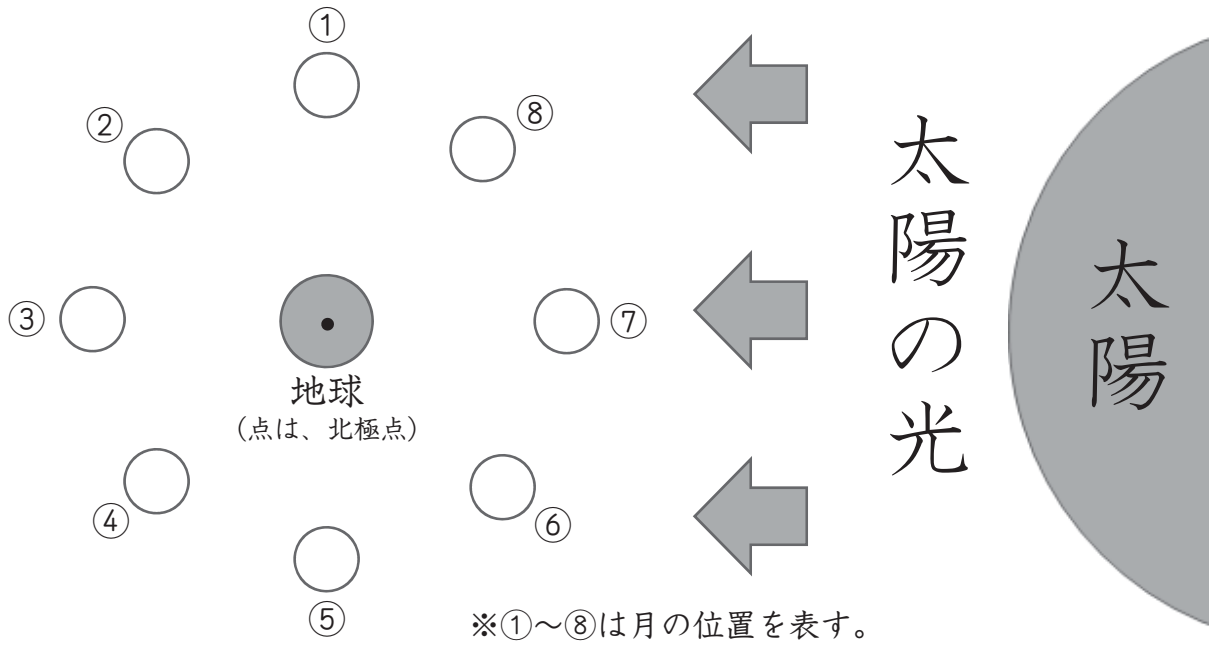
お姉さんの話を聞いた花子さんは、月について調べてみたいと思いました。

問２　後日、花子さんは**資料１～資料３**を見つけました。「下げんの月」となる月の位置は**資料１**の①～⑧のどこになりますか。最も適切なものを１つ選び、番号で答えなさい。

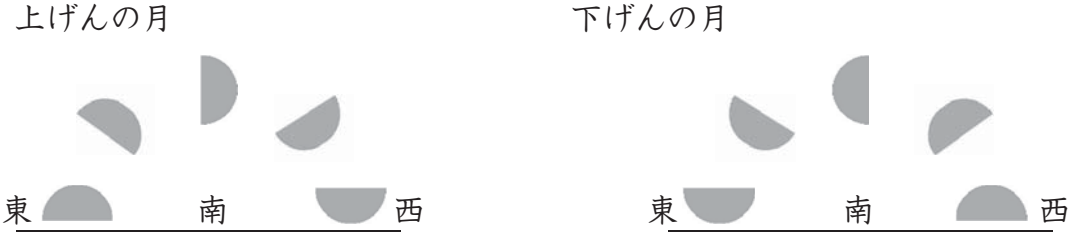
また、夏祭りから約何日後に「下げんの月」を見ることができますか。最も適切なものを、次のア～エの中から１つ選び、記号で答え、なぜそのように考えたかを説明しなさい。

ア　約３日後　　イ　約８日後　　ウ　約１５日後　　エ　約２３日後

資料１　地球・太陽・月の位置関係

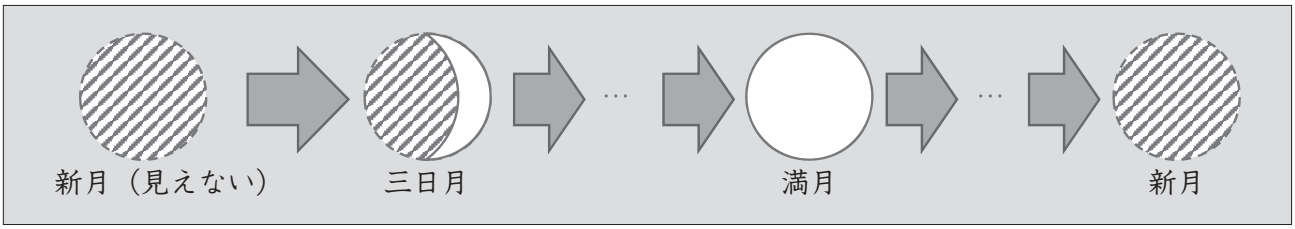


資料２　半月の名前と見え方



月が一番高い位置にあるとき、わたしたちから見て、右側半分が光って見える半月を「上げんの月」、左側半分が光って見える半月を「下げんの月」と呼ぶ。

資料３　月の満ち欠けのサイクル



3

花子さんは、図書館で食べ物のおいしさに関する本を見つけ、興味を持ったので、読んでみることにしました。

次の文章は、栗原堅三（くりはらけんぞう）著の「うま味って何だろう」（岩波ジュニア新書）という本の中で「おいしさの要素」について書かれた部分です。これを読んで、次の問１～問５に答えなさい。

栗原堅三著「うま味って何だろう」岩波ジュニア新書
７ページ１０行目から１０ページ１４行目の文章による。

著作権法上の都合により、掲載できません。

（一部省略や、ふりがなをつけるなどの変更があります。）

※１　ないまぜる…いろいろなものを混ぜ合わせる。
※２　感服…心の底からもっともだと感じること。
※３　かさにかかって…勢いにのった態度で。
※４　グロテスク…不気味。異様。
※５　ラット…ねずみ。

問１　下線部①「おいしいものをつくるためにひたむきに努力する」とありますが、ここではどのような点を言っているのか、花子さんは考えてみました。次のア～エの中から最も適切なものを、１つ選び、記号で答えなさい。

ア　すばらしい食文化を生み出すために日本各地で激しく競い合っている点。
イ　人によってうどんの舌ざわりや喉ごしの感触が変わり、好みが分かれる点。
ウ　地域ごとに特徴のあるうどんを作り出すために、工夫をおこたらない点。
エ　三大うどんと呼ばれるもの以外にも、日本にはおいしいうどんがある点。

問２　下線部②「これが人の食文化をつくってきた」とありますが、「これ」とはどういうことかを花子さんはまとめてみました。次の空らん［　A　］にあてはまる内容を、本文中から２０字以上３０字以内で書きぬきなさい。

動物と違ってヒトは、［　A　］ということ。

問３　下線部③「寄与している」について、花子さんは辞書で調べてみました。この言葉は、ここではどのような意味として使われていますか。その説明として最も適切なものを、次のア～エの中から１つ選び、記号で答えなさい。

ア　えいきょうをあたえているという意味。
イ　役に立っているという意味。
ウ　受け取って自分のものにするという意味。
エ　おくりあたえるという意味。

問４　下線部④「過去の記憶に照らして食べる心の準備をしている」とありますが、どういうことか、花子さんは考えてみました。**【花子さんの考え】**にある、次の空らん［　B　］にあてはまる内容を、本文中から２０字以内で書きぬきなさい。

【花子さんの考え】
これまでの経験から、［　　B　　］から食べるということ。

問５　花子さんはノートに、本文の中で、筆者が述べていることをまとめてみました。しかし、花子さんが、ノートをもう一度みてみると、誤解（ごかい）をしている部分があることに気づきました。次のア～エの中から**誤解をしているもの**を１つ選び、記号で答えなさい。

ア　イカは、寝かしておけば味が出てくるが、新鮮なイカには味はほとんどない。
イ　はじめて食べるものに対して、動物はとても警戒するが、人は心の準備をすることができるので、ためらわずに食べることができる。
ウ　人は、目隠しをして食べると、何を食べているか不安で、だいたいおいしく感じられない。
エ　安全でおいしいというイメージが脳内にできあがっていないものを食べる場合は、動物であっても人であっても警戒心をもつ。

これで、問題は終わりです。